

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和7年4月15日

提出区分	実績	整理番号	12	課題区分	C	
横断的な課題	人口減少下にあってもデジタル技術や地域の強みを生かした地域づくりの推進					
地域重点政策	人口減少下にあっても「デジタル技術や地域の強みを生かし今後も躍進する長野地域」をつくる					
実施機関	長野農業農村支援センター			担当課	所属	農業農村振興課
事業名	果樹産地を支える労働力の確保促進事業				電話	026-234-9592
					E-mail	nagano-nosei@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	短期間に完結させねばならない果樹栽培上の重要な作業を遅滞なく行い安定生産と収益を確保するため、令和5年度に実施した民間企業向けアンケート調査(副業に対する意向把握)や県民参加型予算により作成した果樹作業動画を活用し、地域内の民間企業等と連携した働き手の確保等を行うことで、長野地域の持続的な果樹産業の発展に資する取組を推進する。				
	現状と課題	長野地域は県内果実産出額の4割を占める県内一の果樹産地であるが、近年、果樹農業者の減少及び高齢化の進行等に伴い、短期間に集中する管理作業の遅延や「働き手」となる作業労働力の確保が課題となるなど産地の維持・発展が危惧されている。				
	内容 (変更後の内容)	果樹の「働き手」の確保を地域内の民間企業等の幅広い産業分野に働きかけ意識醸成を図るために、農作業マッチングアプリの普及啓発により、地域一体となった果樹管理作業支援への参画誘導によるサポート体制の充実を図る。 そのため、民間企業、大学、専修・各種学校等の従業員や学生等に「果樹の働き手側を対象とする求職者の参画を促すためのチラシ」を作成し、短期間でも可能な果樹作業従事の普及啓発を図る。 また、農作業マッチングアプリをSNSでの広告やアプリ活用動画を作成し、「果樹の働き手側の求職者」を確保する体制を整備する。				
	事業期間	R6. 5 ~ R7. 3				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	農作業マッチングアプリの普及啓発	啓発チラシの作成	75,000	需用費(チラシA4版両面3,000枚、A4版クリアホルダー100枚、コピー用紙500枚)		
		アプリSNS広告及び活用動画作成	495,000	委託料(SNS広告及び活用動画495,000円)		
合 計		570,000				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	企業等訪問説明		20社	10社10校	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成	
	長野地局内の果樹作業に従事した延べ作業数(実数)		4,500人	7,989人		
事業実績・成果	・農作業マッチングアプリに果樹作業動画を紐づけるとともに、SNSサイトから同アプリへ勧誘するCMを展開、求職者の果樹作業バイトへの関心を高めた。 ・啓発チラシを活用し、地元の民間企業(10社)と大学等(10校)を訪問、果樹生産の実態や県の取組みを紹介するとともに、農業農村支援センターが主催する会議や市町村、県外事務所等を介して幅広く周知を図った。 ・長野地域のマッチング成立件数は7,989件(令和6年1～12月末)、前年対比195%となった。					
今後の方向性	農業バイトマッチングアプリの活用促進、マッチングアプリdayworkに紐づけ果樹作業動画(Youtube)の配信を行う。					